

広島県障害者スポーツ協会

広報誌 第9号 平成30年4月1日発行

パラバドミントンで選手と交流 「パラバドミントン&障害者スポーツ・レクリエーションスポーツ体験会」開催

パラスポーツイベント
2017「パラバドミントン&障害者スポーツレクリエーションスポーツ体験会」を、平成30年1月21日（日）スポーツ交流センターで開催しました。

東京パラリンピックで初の正式種目となることが決定している注目のパラバドミントン。その魅力と楽しさを多くの方に知っていただき、県民の皆さまでパラスポーツを応援し、盛り上げてもらいたいという目的で開催しました。



パラバドミントン選手、コーチと体験会に参加した人々



選手、コーチから実技説明を受ける参加者

ゲストに日本障がい者バドミントン連盟より藤原選手、大江選手、古屋コーチ、新妻マネージャーをお招きし、パラバドミントンの魅力を伝えていただきました。デモンストレーションでは、日本トップレベルのプレーを間近で見ることができ、来場者はその迫力に見入っていました。選手との体験交流会では、選手の高い技術に圧倒されながらも、パラバドミントンを楽しみ、有意義な時間を過ごしました。義足の藤原選手、車いすの大江選手、それぞれの高い技術とお人柄が来場された方々を惹きつけ、大変盛り上がったイベントとなりました。

レクリエーションスポーツ体験では、子どもから大人まで皆さん自由に楽しんでいただきました。ご来場いただきました皆さま、ありがとうございました。



障害者スポーツ・レクリエーションスポーツ体験



障害者スポーツの振興事業 指導者を対象とした 障害者スポーツ体験講習会

昨年度に引き続き、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会の助成を受けて、県内の障害者スポーツの振興事業を実施しました。



ルール説明を受けながら卓球バレーを体験

その一つである指導者を対象とした障害者スポーツ体験講習会。この事業は、県内各地域で実際に指導が行える指導員の養成を目的としたもので、県内4地域（廿日市市・福山市・三次市・東広島市）で開催しました。

理学療法士やスポーツ推進委員、学校教員等、様々な職種の方にご参加いただき「ボッチャ」「風船バレー」「卓球バレー」の体験を通して、障害のある方への指導知識を深めていただきました。



ボッチャでの得点について説明を受ける参加者

障がい者スポーツ指導員の資格取得後、活動の機会が少ないことから指導経験がない方は多く、今回の事業が、スキル向上や現場での指導に役立てられることを願っています。障害者スポーツ指導員資格をお持ちの方が、各地域で活動していただけることが県内全域での障害者スポーツ普及・振興につながります。

特別支援学校・小中学校で障害者スポーツ選手と交流



フライングディスクの説明を聞く特別支援学校の生徒

障害者スポーツの理解啓発と障害者スポーツに取り組むきっかけづくりを目的として、県内の特別支援学校と小中学校の計14校で障害者スポーツ体験会を実施しました。

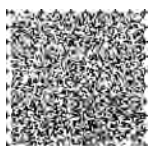
講師には県内で活動する障害者スポーツ選手を招き、選手としての想いや、子どもたちに伝えたいことなどを話していただきました。

実技交流では、子どもたちが積極的に取り組み、選手と楽し

く交流しながら障害者スポーツへの理解を深めました。



選手と交流する中学生（左：アンプティサッカー）と児童（右：車いすバスケットボール）



■**初級** 「初級障がい者スポーツ指導員養成講習会」を1月6日から8日の3日間、広島市の広島市中心身障害者福祉センターにおいて開催いたしました。

協会設立後、資格取得に興味のある方は年々増え、今年度は47名と多くの方に受講していただきました。新たに資格を取得された方々の今後の活躍が期待されます。



障がい者スポーツ指導員養成講習会開催報告



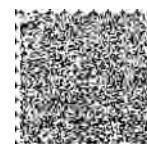
■**中級** 「中級障がい者スポーツ指導員養成講習会」を東広島市のスポーツ交流センターにおいて開催いたしました。この講習会は前期、中期、後期と分かれており、全ての講義を受講することが条件となっています。8月、11月、2月と長期にわたる講習会でしたが、受講された皆さまが無事すべての課程を修了されました。

地域における障がい者スポーツのリーダーとしての役割を担う中級障がい者スポーツ指導員資格。これまでの知識と経験を活かし、障害者スポーツ振興のため、県内各地で活躍されることを期待しています。

平成30年度広島県障害者スポーツ協会強化指定選手決定

平成30年度広島県障害者スポーツ協会強化指定選手として22名が決定しました。各競技別に専門的指導者の指導を受けながら、競技力向上に向けた練習に取り組んでいただきます。

ランク	競技（障害区分）	選手氏名	ランク	競技（障害区分）	選手氏名
A	陸上（身体）投てき	渡邊 大輔	B	陸上（身体）投てき	別府 礼子
A	陸上（身体）投てき	白砂 匠庸	B	水泳（身体）	立石 裕樹
A	陸上（知的）短距離	上村 勇貴	B	水泳（身体）	谷口 尚美
A	陸上（身体）短距離	青木 涼	B	陸上（視覚）投てき	皆川 理
A	陸上（身体）車いすマラソン	免出 悠希	B	陸上（知的）短距離	鴉越 太心
A	卓球（聴覚）一般卓球	伊藤 優希	B	水泳（知的）	堀本 晃希
A	卓球（知的）一般卓球	川崎 歩実	B	水泳（知的）	大賀 康平
A	トライアスロン（身体）	安井 正文	B	水泳（知的）	佐藤 真美
A	ボッチャ（身体）	古満 渉	C	卓球（知的）一般卓球	烏田 豊
A	テニス（聴覚）	梶下 怜紀	C	卓球（知的）一般卓球	桑田 拓弥
A	CP サッカー（身体）	三浦 良介	C	電動車椅子サッカー（身体）	中野 勇輝

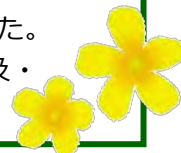


「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」様よりご寄附をいただきました



「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 MS & AD ゆにぞんスマイルクラブ」様より、昨年に続き、障害者スポーツへの支援として広島県障害者スポーツ協会へご寄附をいただきました。

3月15日、東広島市のスポーツ交流センターにおいて寄贈式が行われ、同社広島支店長の長澤 清 様より目録の贈呈を受けました。いただきました温かいご寄附は、県内の障害者スポーツの普及・振興に大切に活用させていただきます。



■平成30年度実施主要事業（概要）

① 普及啓発・広報	教室・体験会の実施, イベントの開催, 広報誌の発行, ホームページでの情報発信等	④ 選手の育成・強化	医療サポート, 研修会の開催, コーチ・トレーナー支援, 育成・強化プログラムの策定・実施等
② 障害者スポーツの振興	地域への職員派遣, 地域での体制強化, 全国障害者スポーツ大会予選会の開催, 選手団の派遣等	⑤ 競技団体支援	市町や地域団体等の活動状況実態調査, 障害者スポーツ競技団体への助成等
③ 人材育成	障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催, 指導者を対象とした講習会の開催, 特別支援学校教員を対象とした体験会の実施等	⑥ その他	協会の運営, 公益法人化を目指した取組, 寄附金や各種助成金の活用, 各種大会への運営協力等



行事予定

（平成30年4月現在の予定です。今後決定する予定は随時広報誌、ホームページ等で掲載します）

●主催事業

- ・第12回広島県障害者陸上競技大会 5月13日（日） 会場：東広島運動公園陸上競技場
- ・第18回全国障害者スポーツ大会（バレーボール競技）中・四国ブロック予選会 6月9・10日（土・日）
会場：広島県立びんご運動公園

◆共催事業

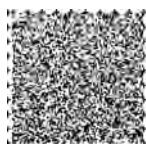
- ・第20回広島県障害者水泳競技大会 4月29日（日・祝） 会場：スポーツ交流センター
- ・第18回広島県障害者フライングディスク競技大会 6月24日（日） 会場：東広島運動公園

■協力事業

- ・東京2020事前合宿メキシコ選手団歓迎交流会 5月8日（火） 会場：スポーツ交流センター
- ・広島 TOYOPET「ハートフルフェスティバル」 6月9・10日（土・日） 会場：CLiP HIROSHIMA

～ あとがき ～

新年度を迎えました。協会設立3年目のスタートです。いよいよ広島県障害者スポーツ協会も法人化いたします。これまで皆さまからいただきましたご意見を大切にし、引き続き県内の障害者スポーツ普及・振興に取組んでまいります。（長岡）



◇ 発 行 ◇

＜広島県障害者スポーツ協会事務局＞
〒739-0036 広島県東広島市西条町田口 295-3
スポーツ交流センター内
Tel 082-426-3333 Fax 082-425-6789
Mail hiroshima-psa@vesta.ocn.ne.jp